

豊岡市大型カルバート個別施設計画 (太田ボックスカルバート)

平成29年3月作成
令和2年7月改定
令和4年10月改定

- ・計画期間 : 5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるよう10年とする。また、計画については点検結果等を踏まえ、適宜更新する。
- ・計画の基本方針 : 健全性(点検結果)がⅢと診断された場合は、点検実施年から原則5年以内の対応を目指します。
- ・新技術等の活用と費用縮減 : 修繕や点検等には、新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログ(案)などの新技術の導入を検討し、維持管理費用を約1割程度縮減することを目指します。
- ・対策優位の考え方 : 点検結果に基づき、効率的な維持及び修繕が図られるよう必要な措置を講じる。路線の重要性やカルバートの健全性の判定区分などを踏まえ、総合的に判断する。
- ・施設の状態 : 平成28年度に実施した点検により、目地漏水およびコンクリートひび割れが確認されたため、経過観察を行いながら補修工事を適宜実施する。

No	施設名	所在地	起点側	路線番号	市道名	路線種別	路線延長	施設延長	車道幅員	高さ	路面種別	供用年度	最新点検年次
			緯度										
1	タダ太田ボックスカルバート	日高町太田	35° 30' 10.5"	40074	太田中道シワガノ線	一般道	954.3	90m	6.00m	4.0m	As	2000	2021(R3)
			経度										
			134° 40' 56.8"										

全景写真



起点側

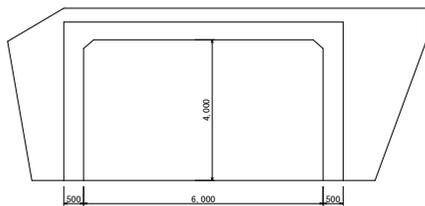


終点側

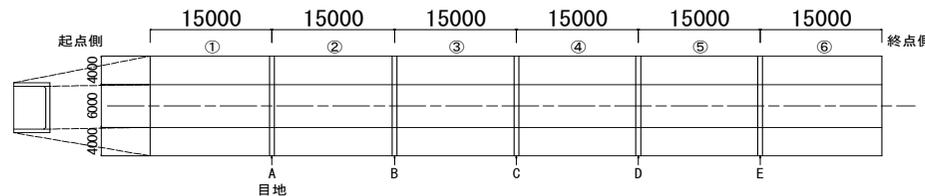
直近点検の判定区分
Ⅱ
補修後の判定区分(推定)
—

施設図(見取り図)

断面図(起点側)



展開図(側壁、頂版)



断面図(終点側)

